

# 味覚に対する傾向分析

## 商品別の味覚に関する傾向分析ー白身魚フライ①

### ● 油っぽさ

気には 気には どちらかはい どちらかはい 気には

		気には	気には	どちらかはい	どちらかはい	気には
デープフライ	作りたて					
	冷えた時					
油ちょう済み	作りたて					
	冷えた時					

- ・作りたての場合、デープフライは、気にならない傾向派が全体の約6割程度、油ちょう済みは気になる派が全体の約5割強である。デープフライと油ちょう済みの油っぽさに対する反応は対称的な結果となっている。
- ・冷えたときの場合、デープフライはやや気になる派とあまりきにならない派と2分化。全体的には気になるトーン。油ちょう済みはあまり気にならない派が増加。
- ・デープフライの場合は、冷めるにしたがい気にならないから気になる傾向になり、油ちょう済みの場合は、気になるから気にならない傾向となる。

### ● 衣の歯ざわり

サクサクとしている サクサクとしている どちらかはい サクサクとしている ベタッとしている

		サクサクとしている	サクサクとしている	どちらかはい	サクサクとしている	ベタッとしている
デープフライ	作りたて					
	冷えた時					
油ちょう済み	作りたて					
	冷えた時					

- ・作りたての場合、デープフライは“サクッとされている”と感じている人が全体の約6割強を“ややサクッとされている”と感じる人を合わせると8割以上を占めているのに対し、油ちょう済みは“ややサクッとされている”と“ややベタッとしている”と2分化、デープフライに対して、中間派が多くなっている。
- ・冷えたときの場合デープフライは“サクッとされている”と感じている人が、半数程度にダウンし、全体的には“ベタッとしている”という傾向に流れている。油ちょう済みもデープフライほど極端ではないが、同様に“ベタッとしている”という傾向に流れている。
- ・デープフライのは、作りたてと冷めてからで“サクッと感”が急激に変化する。油ちょう済みは、“サクッと感”は、デープフライと同様に半減するものの、作りたてと冷めてからの変化は、デープフライ程極端ではない。

### ● やわらかさ

やわらかい やわらかい ちょうどいい あまりやわらかくない やわらかくない

		やわらかい	やわらかい	ちょうどいい	あまりやわらかくない	やわらかくない
デープフライ	作りたて					
	冷えた時					
油ちょう済み	作りたて					
	冷えた時					

- ・デープフライ、油ちょう済みともほぼ同じ傾向が見られるが、油ちょう済みの方が若干“やわらかい”と感じる傾向にある。
- ・やわらかさに関しては、作りたてと冷えたときと、ほぼ同じ状態である。冷えたときは“あまりやわらかくない”という回答が、小数見られるようになる。

## 商品別の味覚に関する傾向分析ー白身魚フライ②

### ● 素材の風味

感じる やや感じる どちらともいえない あまり感じない 感じない

商品	状態	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
		デープフライ	作りたて		■	
デープフライ	冷えた時				■	
油ちょう済み	作りたて		■		■	
油ちょう済み	冷えた時				■	

- ・作りたての場合、デープフライは“やや感じる”派と“あまり感じない”派に2分化。油ちょう済みは、回答にバラつきが見られるが、比較的感じない傾向にある。
- ・冷えたときの場合、デープフライ、油ちょう済みとも回答にバラつきはあるが、感じないという同様な傾向がみられる。
- ・デープフライの作りたてを除くと、風味に関してはどのパターンも感じない傾向にある。

### ● 味全般

気に入った やや気に入った どちらともいえない あまり気に入らない 気に入らない

商品	状態	気に入った	やや気に入った	どちらともいえない	あまり気に入らない	気に入らない
		デープフライ	作りたて		■	
デープフライ	冷えた時		■			
油ちょう済み	作りたて		■		■	
油ちょう済み	冷えた時				■	

- ・デープフライと油ちょう済みでは作りたて、冷えたとき、いずれの場合もデープフライの方が圧倒的に支持率が高い。
- ・油ちょう済みは、全体的に支持率が低い。(やや気に入っている人は全体の2割以下)が、特に冷えた場合はグンと下がる。

## 商品別の味覚に関する傾向分析ーいかフライ②

### ● 素材の風味



- ・デープフライは、作りたて、冷めてからのいずれの場合も“やや感じる”と感じる傾向にある。“感じる”“やや感じる”人を合わせると、作りたての場合、全体の7割を占め、冷めてからの場合、全体の6割を超える。
- ・デープフライの方が油ちょう済みより風味を感じる傾向にある。油ちょう済みは“感じる”“やや感じる”人を合わせると、作りたての場合、全体の5割弱、冷めてからの場合は4割弱となる。特に油ちょう済みの冷めてからの風味が落ちる傾向がみられる。

### ● 味全般

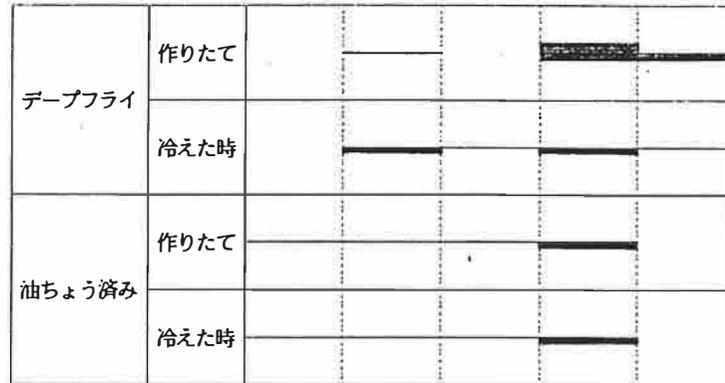


- ・デープフライの作りたては、人気が高く、“気に入った”“やや気に入った”人を合わせると、全体の8割を占める。冷めると全体の5割に落ち、“どちらともいえない”という回答が増加する。
- ・油ちょう済みの場合は、“作りたて”と“冷めてから”では、評価があまり変わらない。“やや気に入った”“あまり気に入らない”の2つの回答に二分化するが、好き嫌いの嗜好が明確に表れない。

## 商品別の味覚に関する傾向分析ーいかフライ①

### ● 油っぽさ

気にならぬ PP気にならぬ どちらともいえない あまり気にならぬ 気にならぬ



- ・全体的に見ると、デープフライも油ちょう済みもあまり気にならないという傾向にある。ただし、どちらのタイプも冷めた方が1割程度、油っぽさを認知する傾向にある。
- ・油ちょう済みの場合は“作りたて”“冷めてから”でも、油っぽさに対する感覚は、ほぼ同じ傾向がみられる。デープフライの場合は“冷めてから”の方が油っぽさが気になる傾向がみえてくる。

### ● 衣の歯ざわり

サクサクとしている PPサクサクとしている どちらともいえない ベタベタとしている



- ・作りたての場合、デープフライは“サクッとしている”と感じる人が全体の約6割。“ややサクッとしている”と感じる人を合わせると、9割以上を占めているのに対し、油ちょう済みは“どちらともいえない”“ややベタッとしている”と感じる人が全体の6割強を占める。油ちょう済みで“サクッと感”を感じる人は全体の3割にも満たない。
- ・冷えてからのデープフライは“サクッと感”を感じる人が減少し、ベタ付きを感じる傾向がみえてくる。
- ・デープフライは、作りたてと冷めてからで“サクッと感”が急激に変化する。油ちょう済みの場合は、作りたてとほぼ同様である。

### ● やわらかさ

やわらかい PPPやわらかい ちょうどよい あまりやわらかくない やわらかくない



- ・作りたての場合、デープフライは“ちょうどよい”と感じる人が全体の5割を超える。油ちょう済みは、“ちょうどよい”と感じる人は全体の4割に満たない。
- ・やわらかさに関しては、作りたてと冷えたときと、類似した傾向が見られるが、冷えたときの方が全体的にかための方向にシフトしている。

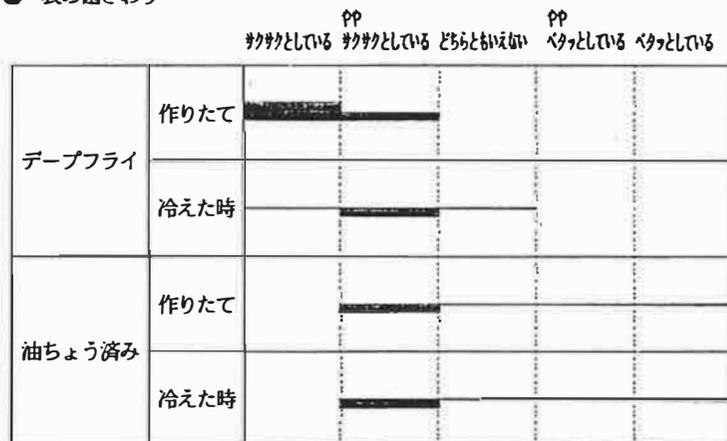
## 商品別の味覚に関する傾向分析—とんかつ①

### ● 油っぽさ



- 全体的に見ると“あまり気にならない”と感じる傾向にあるが、デープフライと油ちょう済みとは、対称的な傾向が見られる。デープフライは“冷めてから”になると、油っぽさが気になる回答が増えてくる傾向にあるが、油ちょう済みは“作りたて”の方が油っぽさが気になり、“冷めてから”の方が気にならなくなってくる傾向がみられる。

### ● 衣の歯ざわり



- 作りたての場合、デープフライは“サクッとしている”と感じている人が全体の約5割強。“ややサクッとしている”と感じている人を合わせると、8割を超える。油ちょう済みは“サクッとしている”“ややサクッとしている”を合わせて、4割弱となり、ベタ付きを感じる人が増す。
- デープフライの場合、冷めると“サクッと感”がダウンする傾向が顕著に見られるが、油ちょう済みの場合、作りたてと冷えてからとの違いはあまりみられない。

### ● やわらかさ



- 全体的に“やわらかい”と感じる傾向にある。特に油ちょう済みの作りたてに対して、“やわらかい”と感じる回答が多い。
- デープフライ、油ちょう済み、いずれの場合も冷えてからの方がちょうどよくなる傾向がみられる。

## 商品別の味覚に関する傾向分析ーとんかつ②

### ● 素材の風味

		感じる	PP感じる	どちらかいい	あまり感じない	感じない
デープフライ	作りたて		■■■■■			
	冷えた時	■■■■■				
油ちょう済み	作りたて				■■■■■	
	冷えた時			■■■■■		■■■■■

- ・デープフライ、油ちょう済み、いずれの場合も、冷えてからの方が風味が感じられるようになる傾向がある。
- ・デープフライと油ちょう済みを比べると、デープフライの方が風味が感じられ、油ちょう済みは、風味自体があまり感じられない傾向がある。作りたてでも6割程度、冷めてからでも5割強程度の方が、感じられない方向に回答している。

### ● 味全般

		気に入った	PP気に入った	どちらかいい	あまり気に入らない	気に入らない
デープフライ	作りたて		■■■■■			
	冷えた時		■■■■■			
油ちょう済み	作りたて				■■■■■	
	冷えた時			■■■■■		■■■■■

- ・デープフライと油ちょう済みを比べると、デープフライの方が人気が高いが、“気に入った”と回答している人は、作りたてで5名、冷えてからで1名で、全体的に人気は高くない。
- ・油ちょう済みは、作りたて、冷えてから、いずれの場合も人気は低く、“あまり気に入らない” “気に入らない”で、7割程度を占めている。

## 商品別タイプ別嗜好の傾向分析

	地 域	白身魚フライ			いかフライ			とんかつ		
		A	△	B	A	△	B	A	△	B
幼稚園	東京	5	-	3	3	1	4	3	3	2
	大阪	6	-	-	3	1	2	4	2	-
中学生	東京	3	3	-	1	3	2	3	2	1
	大阪	3	3	1	3	2	2	5	1	1
高校生	東京	7	-	-	6	-	1	3	2	2
	大阪	5	2	-	3	2	2	6	1	-
合計		29	8	4	19	9	13	24	11	6

※A=デープフライ B=油ちょう済フライ △=どちらともいえない

### ■ 総合評価

- 全体的にはデープフライの支持率が圧倒的に高い。

デープフライの評価の高さは、①白身魚フライ、②とんかつ、  
③いかフライの順。

油ちょう済フライの評価の高さは、①いかフライ、②とんかつ、  
③白身魚フライの順。

- 地域別にみると、大阪の方が東京よりもデープフライを好む。
- 属性別にみると、幼稚園グループは、油ちょう済フライ派が健闘。  
中学生グループは、どちらともいえない派が増え、高校生グループでデープフライ派が圧倒的になる。

### ■ 商品別分析

商品	タイプ別
白身魚フライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デープフライ派が全体の約7割程度を占める。</li> <li>• デープフライを選択する理由：“サクッとしている” “風味がよい” “油ちょう済フライは油くさい、油っぽい” “油ちょう済フライは練製品のような” “おいしい” “歯ごたえがある” “手作りに近い” “油っぽさが少ない” “油ちょう済フライは生ぐさい”</li> <li>• 油ちょう済フライを選択する理由：“デープフライと味が変わらない” “手軽さ” “デープフライは少しねっとりしている”</li> <li>• どちらともいえない理由：“魚自体が好きではない、おいしくない” “手軽さは油ちょう済フライ、味はデープフライ” など</li> </ul>
いかフライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デープフライ派：油ちょう済フライ派=4.5：3</li> <li>• デープフライを選択する理由：“衣がカラッとしている” “おいしい” “手作りに近い” “油っぽさが少ない” “いかの味がする” “油ちょう済フライは衣と身がベタッとしている” “油ちょう済フライは衣が固い” “油ちょう済フライはくさい”</li> <li>• 油ちょう済フライを選択する理由：“デープフライとあまり味が変わらないので手軽さで選ぶ” “油っぽくない” “デープフライは衣がにおう” “さめてもおいしい” など</li> <li>• どちらともいえない理由：“どっちともいえない” “差がない”</li> </ul>
とんかつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デープフライ派が全体の6割弱を占める</li> <li>• デープフライを選択する理由：“手軽さ” “油ちょう済フライよりおいしい” “油ちょう済フライはベタッとしている” “油ちょう済フライは練製品、ゼラチンのような” “衣がサクッとしている” “素材の風味がある”</li> <li>• 油ちょう済フライを選択する理由：“冷めてからもおいしい” “油っぽくない” “デープフライより肉の味がする” など</li> <li>• どちらともいえない理由：“どちらともいまひとつ”</li> </ul>

### ■ ターゲット別分析

商品	地域別	属性別
白身魚フライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 幼稚園グループに東京と大阪で差がみられる。 東京は“手軽さ”などを理由に油ちょう済フライを評価する。 大阪は“油くささ”などを理由に油ちょう済フライを敬遠する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中学生グループは、デープフライ派對どちらともいえない派が1：1。 大阪高校生グループは、似た傾向である。</li> </ul>
いかフライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東京ではグループによる評価差が目立つ幼稚園グループに“手軽さ”を理由に、油ちょう済フライ派が多い。</li> <li>• 大阪はどのグループも、ほぼ同じ評価である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 年代が高くなるにつれ、油ちょう済フライ派からデープフライ派に移行する傾向</li> <li>• 中学生グループには、どちらともいえない派が増える。</li> </ul>
とんかつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東京の方が油ちょう済フライを支持する傾向が若干見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 特に傾向は見られない。</li> </ul>

**購入したい商品の傾向**

グループ	地域	デープフライ			油ちょう済フライ		
		白身魚フライ	いかフライ	とんかつ	白身魚フライ	いかフライ	とんかつ
幼稚園	東京	1	4	-	-	2	1
	大阪	2	2	1	-	1	-
中学生	東京	-	2	2	1	1	-
	大阪	2	2	1	1	1	-
高校生	東京	1	4	-	1	1	-
	大阪	1	4	1	-	1	-
合計		7	18	5	3	7	1
		30			11		

■ 総合分析

- ・デープフライ派：油ちょう済フライ派 = 3 : 1  
デープフライを選択する理由として、素材、味覚に関することが主にあげられているのに対し、油ちょう済フライを選択する理由として、利便性、冷めても味が変わらないということが、主にあげられている。
- ・両タイプともいかフライの“人気”が高い。“いか”という素材そのものが、冷凍フライに適しているといえる。
- ・ターゲット別（グループ別、地域別）の差は、あまり見られない。

■ タイプ別分析

商品別傾向	
デープフライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いかフライの人気が断然高い。 選択する理由：“においがいい” “歯ごたえ” “素材の風味” “冷めてもおいしい” など</li> <li>・白身魚フライを選択する理由：“魚くささがない” “風味がある” など</li> <li>・とんかつを選択する理由：“子供の意見” “衣がカリッとしている” など</li> </ul>
油ちょう済フライ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いかフライの人気が高い。 選択する理由：“利便性” “さめてもおいしい” など</li> <li>・白身魚フライを選択する理由：“さめてからの方がおいしい” “さっぱりしている”</li> <li>・とんかつを選択する理由：“さめても味が変わらない”</li> </ul>

家族の嗜好による分析

	白身魚フライ	いかフライ	とんかつ	総合的評価
夫 (N=7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派</li> <li>・大阪の1名のみが、素材から油ちょう済フライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域による差は見られない</li> <li>・3商品ともデープフライを評価</li> </ul>
幼稚園児 (N=13)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派が多いが、東京を中心に中間派が目立つ</li> <li>・東京、大阪、各1名が味覚から油ちょう済フライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派が多いが、東京を中心に中間派が目立つ</li> <li>・東京の1名のみが、素材から油ちょう済フライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が見られる</li> <li>東京:味覚、総合的にデープフライ派と油ちょう済フライ派に分かれる</li> <li>中間派が目立つ</li> <li>大阪:総合的にデープフライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とんかつを中心に地域差が見られる</li> <li>・全体的に東京のとんかつを除いて、デープフライの評価が高い</li> <li>・東京の中間派が目立つ</li> </ul>
中学生 (N=18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が見られる</li> <li>東京:中間派が多く、その他はデープフライ派</li> <li>大阪:味覚、総合的にデープフライ派と油ちょう済フライ派に分かれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が見られる</li> <li>東京:素材、味覚、総合的にデープフライ派が多い</li> <li>大阪:素材、味覚、総合的にデープフライ派と油ちょう済フライ派に分かれるが、デープフライ派の方が多い</li> <li>東京、大阪ともに若干の中間派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が見られる</li> <li>東京:中間派が多く、その他はデープフライ派</li> <li>大阪:総合的にデープフライ派だが、中間派も目立つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3商品とも地域差が見られる</li> <li>東京:デープフライ派と中間派</li> <li>大阪:デープフライ派と油ちょう済フライ派に分かれる</li> </ul>
高校生 (N=18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派が多い</li> <li>・東京、大阪とも素材を中心に、中間派が目立つ</li> <li>・東京の1名のみが素材、味覚、総合的に油ちょう済フライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材、味覚、総合的にデープフライ派が多い</li> <li>・東京、大阪とも味覚を中心に、中間派が目立つ</li> <li>・東京の2名が素材、味覚、総合的に油ちょう済フライ派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域差が見られる</li> <li>東京:味覚、総合的にデープフライ派の方が多い。素材では、油ちょう済フライの方が多くなる</li> <li>大阪:素材、味覚、総合的にデープフライ派</li> <li>東京、大阪ともに若干の中間派</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とんかつを中心に地域差がみられる</li> <li>・全般的にデープフライの評価が高いが、東京の油ちょう済フライの評価も若干、目立つ</li> </ul>